

指定管理者総合評価シート

様式 4

施設名	中台運動公園、大谷津運動公園、久住体育館、久住テニスコート		
指定管理者	公益財団法人成田市スポーツ・みどり振興財団		
指定期間	平成 28 年 4 月 1 日	～ 令和 3 年 3 月 31 日	5 年目
施設所管課	シティプロモーション 部	スポーツ振興 課	

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
I 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	S	A
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフのシフトは適正であるか	A	A
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	A	A
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	A	A
		避難経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	A
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構じられてるか	A	A
情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A	
	協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	A	A	
その他	新型コロナウイルスの影響による休館等の措置に迅速に対応したか	S	S	
【総括 I】	実施体制の履行状況に関する評価(標準 20 項目・本施設 20 項目)	A		
指定管理者の自己評価	利用者の利便性を考慮し、市の承認を得て可能な限り開館日及び利用時間の拡大に努めた。協定書及び事業計画に基づき適正な人員配置及びスタッフの研修を行った。また新型コロナウイルスの影響による休館等の措置に迅速に対応した。			
施設所管課の評価	基本協定書が遵守されており、概ね適正な実施体制で管理運営が行われた。新型コロナウイルス感染症対応についても、臨機応変な対応を行っていた。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
II サービスの内容や水準に関する	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	—	—
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	—	—
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	—	—
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	—	—
		参加促進への取組を積極的に実施しているか	—	—
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	A	A
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	A	A
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	A
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	A	A
市と指定管理者の備品が明確に区別されているか		A	A	
	必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A	
その他	施設における新型コロナウイルス感染防止対策を適切に実施したか	S	S	
【総括 II】	サービス等の内容や水準に関する評価(標準 20 項目・本施設 15 項目)	A		

指定管理者総合評価シート

様式 4

Ⅱ 評価	指定管理者の自己評価	事業計画書に則り、指定事業を実施するとともに新型コロナウイルス感染防止の為、自主事業の開催を見送った。また、新型コロナウイルス感染防止対策として体温検知器を入口付近に用意し感染拡大防止に努めた。
	施設所管課の評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨機応変な対応を行っていた。

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
Ⅲ 収支等に関する評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	A	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続は適切に処理していたか	A	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		収支計画と事業計画の整合はとれていたか	A	A
	経費節減	経費削減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか	A	A
	その他	新型コロナウイルスの影響による収支比較を行い返還及び補填の調整を適正に実施したか	S	S
【総括 Ⅲ】	収支等に関する評価(標準 7 項目・本施設 7 項目)	A		
指定管理者の自己評価	会計システムを利用し、経理事務、予算執行を行うとともに、経費削減に取り組んだ。また、新型コロナウイルスの影響による収支比較を行い返還及び補填の調整に努めた。			
施設所管課の評価	基本協定書を遵守しており、適正に施設管理が行われていた。 新型コロナウイルス感染症の影響による予算執行についても、綿密な調整を努めていた。			

評価項目	評価基準/目標は達成されたか	数値目標	自己評価	所管課評価
Ⅳ 目標管理に関する評価	目標①	利用者が安全に利用できる施設の管理・運営を行う	A	A
	目標②	修繕が必要な箇所を早期に発見し事故防止に努める	A	A
	目標③			
	【総括 Ⅳ】	目標管理に関する評価(標準 2 項目・本施設 2 項目)	A	
指定管理者の自己評価	利用者が安全安心に使える施設を心掛けて管理施設の修繕を計画的に行い、事故防止に努めた。また、新型コロナウイルスの蔓延する状況の中で安全に利用できるよう三密をさける環境作りに配慮した。			
施設所管課の評価	施設巡回や点検をこまめに行っており、利用者が安心して使える施設管理を行っていた。 また、新型コロナウイルス感染症対策に努めており、利用者が安全に利用できる施設運営を行っていた。			

Ⅴ	【総合評価】	I～Ⅳの総括による総合評価	A
---	--------	---------------	---

Ⅵ 特記事項	特に評価される点	長年にわたる経験を活かし、トラブルや苦情に対し、迅速かつ丁寧な対応をしている。また、施設の維持管理を適切に行い、稼働率や利用者数を高い水準で維持しており、その点も評価が高い。新型コロナウイルス感染症対策にも力を入れており、利用者に沿った管理運営を努めていた。
	改善が望まれる点	